

tomodoku note

年 月 日 開始

学校名

学年・クラス

氏名

ともどくノートの使い方

- ① “ともどくルール”を決める。(決めなくてもOK)
- ② 本を決める。
 - ・友達とお互いに紹介し合う
 - ・友達と図書館に行き一緒に選ぶ
 - ・ブックリストから選ぶ など
- ③ 本を読んで、【記録シート】に二人の感想やおすすめ文などを書く。お互いに読み合って、話し合って、友達とのコミュニケーションを深めよう。
- ④ 全ての【記録シート】を書いたら、その中から自分の“お気に入りランキング”を決める。

ともどくルール

- ①
- ②
- ③

「ともどく」に決まったやり方はありません。たとえば、複数の友達とやるとか、読む本のテーマを決めるとか、お互いが無理なくできるような“ともどくルール”を作ってみましょう。



書名 長浜高校水族館部！

著者名 令丈 ヒロ子 出版社 講談社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 7 年 1 月 20 日 氏名 肱川 太郎

水族館部ってどんなのだろう？と思って読んでみたら大洲の高校の話でおどろいた。水族館の運営だけでなく、研究の面でも成果を出している学校が地元にあるなんてすごいな。主人公が部内の様々な問題に熱心に向き合う姿がかっこいい。ハマチショーの話が印象的だった。生き物が好きな人は共感できるんじゃないかな。

お気に入り度 ★★★★★☆

●友達の感想(おすすめされた人)

読んだ日 7 年 1 月 22 日 氏名 河辺 花子

私は金魚を育てたことはあるけど、それでも大変だったから、水族館を運営するってすごいよね。それが大洲の高校っていうのもびっくり！私は研究班が夢を追いかけて叶える姿に感動したよ。部長もすごくがんばってて素敵な部長だなって思った。インスタ見たけどすごく楽しそうだし、実際に行ってみたいね。

お気に入り度 ★★★★★★

書名

著者名 出版社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

●友達の感想(おすすめされた人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

書名

著者名

出版社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

●友達感想(おすすめされた人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

書名

著者名

出版社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

●友達感想(おすすめされた人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

書名

著者名

出版社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

●友達の感想(おすすめされた人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

書名

著者名

出版社

ふたりの感想

あらすじだけではなく、本を読んで思ったことや気づいたこと、おすすめポイントなどを友達に伝えるように書きましょう。

●自分の感想(おすすめした人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

●友達の感想(おすすめされた人)

読んだ日 年 月 日 氏名

お気に入り度 ☆☆☆☆☆

お気に入りランキング

友達と読んだ本の中で気に入った本はありましたか？
自分のお気に入りランキングをつけてみましょう


第一位


第二位


第三位

ともどくチャレンジ！

「ともどくノート」を完成させて、図書館へ提出しましょう！

- 「ともどくノート」の「記録シート」5ページと「お気に入りランキング」をすべて書いて、近くの図書館へ持ってくれば、「ともどくチャレンジ！努力賞」というミニ賞状とシールをさしあげます。おうちの人に持ってきてもらってもかまいません。
- 毎年1月末までに、「ともどくノート」を何冊完成させたか、図書館での記録をもとに調べ、一番たくさん完成させた人に「ともどくチャレンジ！最多賞」という賞状を贈ります。
- もしも1月末までに「記録シート」を5ページ分完成できなかった人は、そのまま続けてチャレンジしてもかまいません。

「ともどくチャレンジ！コンテスト」にも応募してみましょう！

- 冬休みを利用して、それまでに書いてきた「記録シート」から特に心に残ったものを3つ選び、応募用シートにまとめ直して、学校に提出しましょう。（「ともどくノート」のシートをコピーして提出してもかまいません。）
- 提出された中で一番よかった作品に最優秀賞、その次によかった作品に優秀賞として、賞状と図書カードを贈ります。

「うちどく」もしてみませんか？

「うちどく(家読)」とは、家族で同じ本を読み、その本について話し合うこと。「ともどく」の家族バージョンです。

難しいルールや決まったやり方はありません。おうちの生活スタイルにあったやり方で、自由に読書をしてください。

「うちどく」で家族のきずなを深めましょう！

*「うちどく」を始めるなら

まずは絵本からがおすすめです。絵本は短い時間で読める上に、文章や絵、読む年齢によっても様々な感想を持てるので、幅広い年代が一緒に読む「うちどくの本」として最適です。

*第3日曜日は「うちどくの日」

毎月第3日曜日は「うちどくの日」です。週末(金曜日・土曜日)も含めて「うちどく」に取り組み、家族のコミュニケーションを深めるとともに、読書習慣を身に付けていきましょう。

*図書館「うちどくコーナー」

大洲市立図書館(東若宮)2階のうちどくコーナーでは、毎月各年齢層1冊ずつ、図書館司書がうちどくにおすすめの絵本を紹介しています。今まで紹介してきた本も展示・貸出しています。

子供とともに 本をひらこう 未来のページ

(『第3次大洲市子供読書活動推進計画』より)



2025年7月 発行

大洲市立図書館

〒795-0065 大洲市東若宮 17-5

TEL (0893)59-4111

「ともどくノート」とうちどく関係の配布物はこちらからダウンロードできます。

<https://library.city.ozu.ehime.jp/utidoku.html>